平田・新田・大和田地区の5月の調査結果のお知らせ

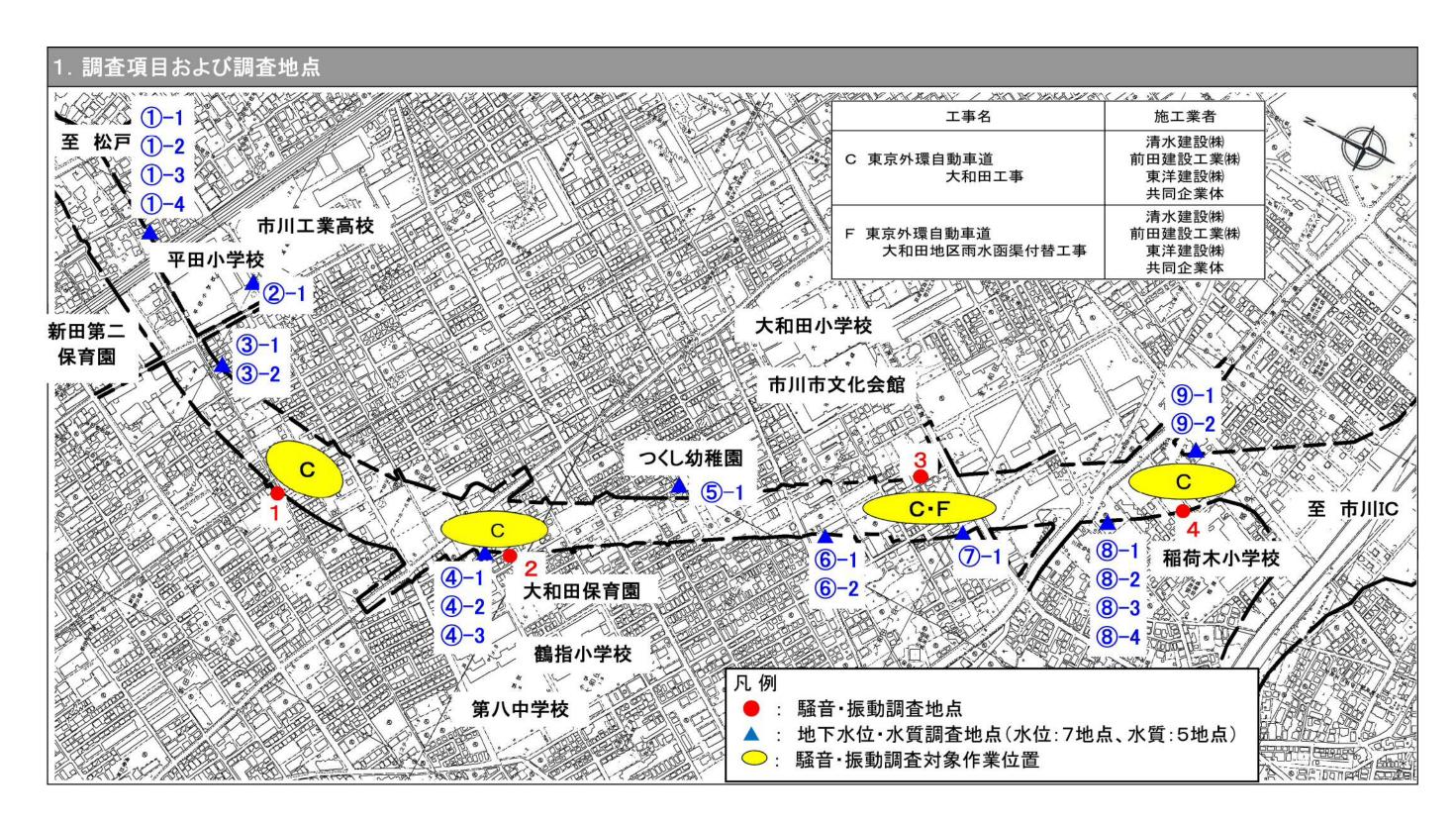
平素は、東日本高速道路㈱の外環事業にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

東日本高速道路㈱千葉工事事務所では地域の生活環境の保全に努めつつ外環事業に取り組むために、騒音・振動等 についての調査を毎月実施しております。

そのうち、5月に実施しました調査結果についてお知らせ致します。

■連絡先 : 東日本高速道路㈱

千葉工事事務所 技術課



2.騒音•振動調査結果

騒音レベルL_{A5}および振動レベルL₁₀を下の表に示します。

○法律による規制基準を満足しています。

調査地点	付近の工事内容	騒音レベルL _{A5} (dB)	振動レベルL ₁₀ (dB)	調査日
-1		61	39	5月13日
	 大和田工事	01	39	昼間(8時~17時)
2	八和山工事	70	42	5月10日
_		70	42	昼間(8時~19時)
3	大和田工事	72	52	5月31日
3	雨水函渠付替工事	12	JZ	昼間(8時~18時)
4	大和田工事	56	38	5月24日
-4	八和田工事	30	30	昼間(8時~19時)
法律(こよる規制基準		特定建設作業に伴って発生する振動の規制に関する基準	
		85	75	

3.地下水質調査結果 (採水日:5月10日、11日)

地下水質調査結果を下の表に示します。

毎月調査している項目として、pHおよび六価クロムがあります。

OpHおよび六価クロムに異常はありません。

調査地点	1		3)		6		
神鱼地点	1-1	3-1 3-2		4 -1	4 -2	4 -3	<u>6</u> -1
рН	7.8	7.7	7.8	7.1	7.3	7.6	7.9
六価クロム(mg/l)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
調査地点	6		(8	3			
沙里地 思	<u>6</u> -2	® -1	®-2	8 -3	8-4		
рН	7.8	7.8	7.7	7.9	8.0		
六価クロム(mg/l)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		

解説 ●騒音レベルL_{A5}

騒音の大きさを騒音レベルといい、dB(デシベル)という単位で表します。騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をL_{A5}と表します。これは、「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」に示された規制基準と比較する値です。

●振動レベルL₁₀

騒音と同様に、振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値をL₁₀と表します。これは、「振動規制法施行規則」に示された規制基準と比較する値です。

解説

●pH(水素イオン濃度)

地盤改良等に使用するセメント系固化剤は強アルカリ性を示すため、地下水中にセメントが混入した場合、pHがアルカリ性に傾くおそれがあることから測定を行っております。pHについては地下水における環境基準は定められていません。なお、pH=7程度が中性であることを表しております。

●六価クロム

地盤改良等に使用するセメント系固化剤は、条件によっては地下水に六価クロムとして溶出するおそれがあることから測定を行っております。六価クロムの地下水における環境基準は0.05mg/リットル以下とされています。また、「0.005未満」とは、六価クロムを定量できる最も小さい値を下回っていることをいいます。

4.地下水位調査結果

地下水位の調査結果を下の表に示します。

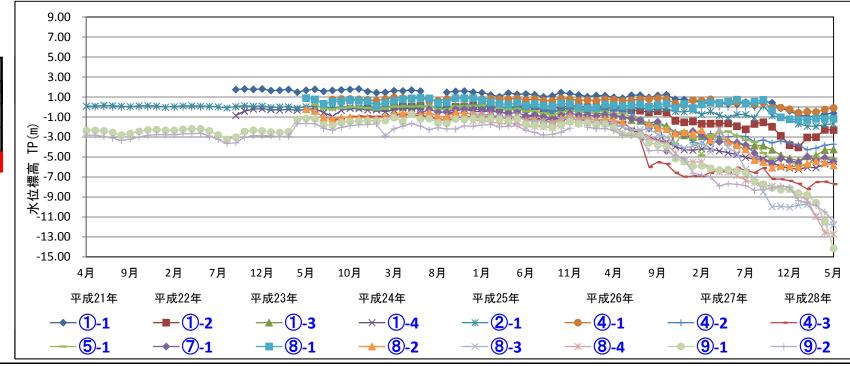
〇地下水位の低下が一部で確認されました。 引き続き注視していきます。

単位:TPm

									干皿	· ۱.I .	
-	国本地占		(1			2		4		5	7
Ē	調査地点		<u>1</u> -2	1)-3	1)-4	2 -1	4 -1	4 -2	4 -3	<u>5</u> -1	<u>7</u> -1
H28	3月	-0.95	-3.02	-4.87	-6.08	-1.93	-0.50	-4.11	-7.50	-4.96	-5.32
	4月	-0.71	-2.27	-4.30	-5.69	-1.77	-0.24	-3.82	-7.47	-5.09	-5.06
	5月	-0.61	-2.30	-4.24	-5.42	-1.68	-0.09	-3.72	-7.71	-5.15	-5.45
=	調査地点	8			(9					
Ē	讷且心尽	8 -1	8 -2	8 -3	8 -4	9	9-2				
H28	3月	-1.17	-5.42	-10.95	-10.92	-9.57	-9.86				
	4月	-1.15	-5.56	-11.61	-12.55	-11.44	-10.49				
	5月	-1.17	-5.83	-11.83	-12.71	-14.14	-11.48				
								_			

解説

●T.P.m



平田・新田・大和田地区の6月の調査結果のお知らせ

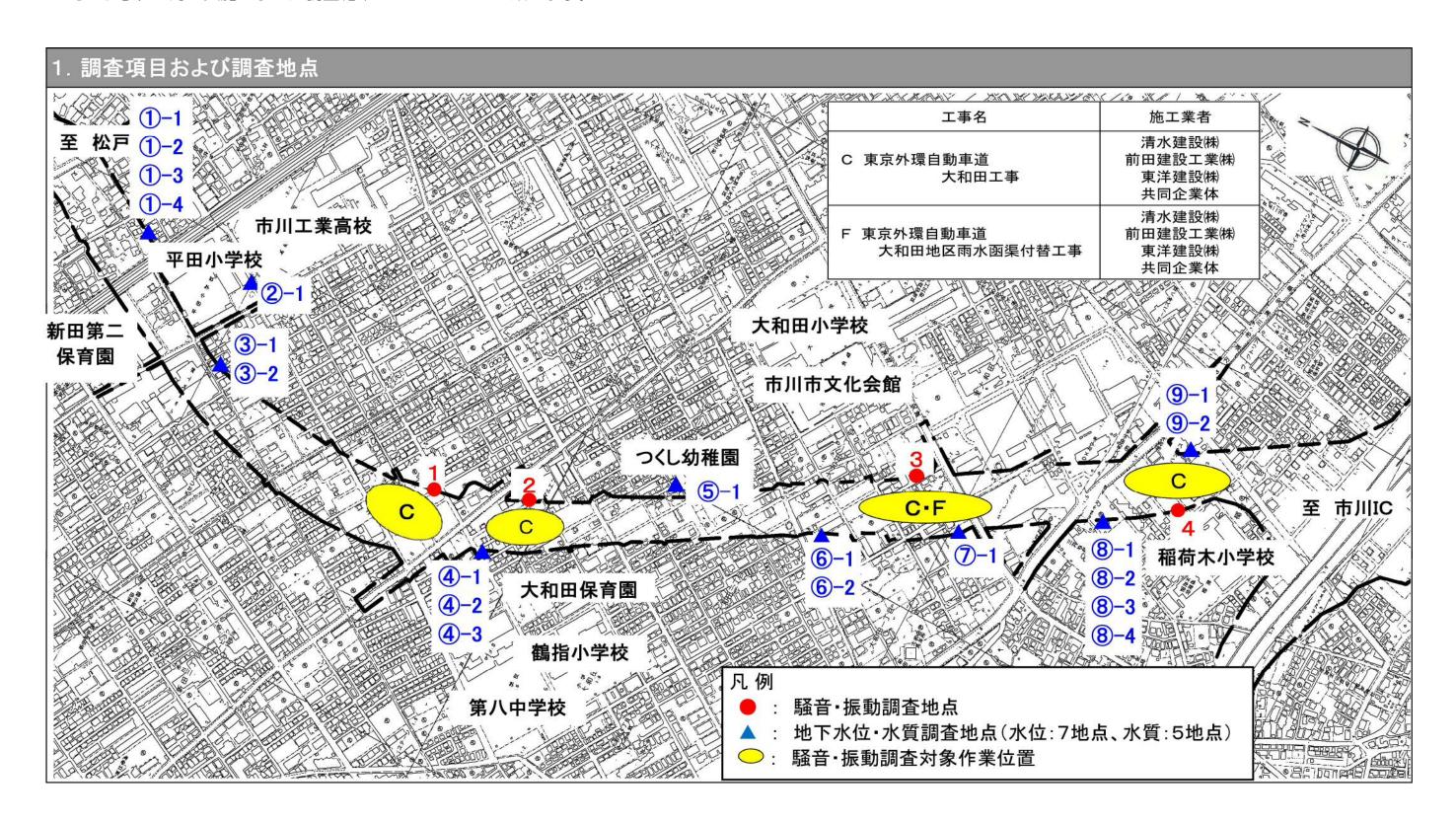
平素は、東日本高速道路㈱の外環事業にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

東日本高速道路㈱千葉工事事務所では地域の生活環境の保全に努めつつ外環事業に取り組むために、騒音・振動等 についての調査を毎月実施しております。

そのうち、5月に実施しました調査結果についてお知らせ致します。

■連絡先 : 東日本高速道路㈱

千葉工事事務所 技術課



2.騒音•振動調査結果

騒音レベルL_{A5}および振動レベルL₁₀を下の表に示します。

〇法律による規制基準を満足しています。

調査地点	付近の工事内容	騒音レベルL _{A5} (dB)	振動レベルL ₁₀ (dB)	調査日
1		70	45	6月22日
•	大和田工事	70		昼間(8時~18時)
2	八和田工事	70	45	6月9日
2		70	40	昼間(8時~20時)
3	大和田工事	66	50	6月10日
3	雨水函渠付替工事	00	30	昼間(8時~18時)
4	大和田工事	59	38	6月22日
4	入和田工事	39	30	昼間(8時~18時)
法律Ⅰ	こよる規制基準		特定建設作業に伴っ て発生する振動の規 制に関する基準	
		85	75	

3.地下水質調査結果 (採水日:6月6日、7日、8日)

地下水質調査結果を下の表に示します。

毎月調査している項目として、pHおよび六価クロムがあります。

OpHおよび六価クロムに異常はありません。

調査地点	1	1 3			4			
沙里地 思	1-1	3-1 3-2		4 -1 4 -2		4 -3	6 -1	
рН	7.8	7.5	7.6	7.0	7.1	7.5	8.0	
六価クロム(mg/l)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
調査地点	6		(8	3				
神鱼地点	<u>6</u> -2	® -1	®-2	® -3	8-4			
рН	7.9	7.8	7.7	7.9	8.0			
六価クロム(mg/l)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満			

解説 ●騒音レベルL_{A5}

騒音の大きさを騒音レベルといい、dB(デシベル)という単位で表します。騒音レベルをある時間測定 したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をL_{A5}と表します。これは、「特定建設作業に伴って発生す る騒音の規制に関する基準」に示された規制基準と比較する値です。

●振動レベルL₁₀

騒音と同様に、振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値をL10と表し ます。これは、「振動規制法施行規則」に示された規制基準と比較する値です。

解説

●pH(水素イオン濃度)

地盤改良等に使用するセメント系固化剤は強アルカリ性を示すため、地下水中にセメントが混入した場合、pHがア ルカリ性に傾くおそれがあることから測定を行っております。pHについては地下水における環境基準は定められてい ません。なお、pH=7程度が中性であることを表しております。

●六価クロム

地盤改良等に使用するセメント系固化剤は、条件によっては地下水に六価クロムとして溶出するおそれがあることか ら測定を行っております。六価クロムの地下水における環境基準は0.05mg/リットル以下とされています。また、 「0.005未満」とは、六価クロムを定量できる最も小さい値を下回っていることをいいます。

4.地下水位調査結果

地下水位の調査結果を下の表に示します。

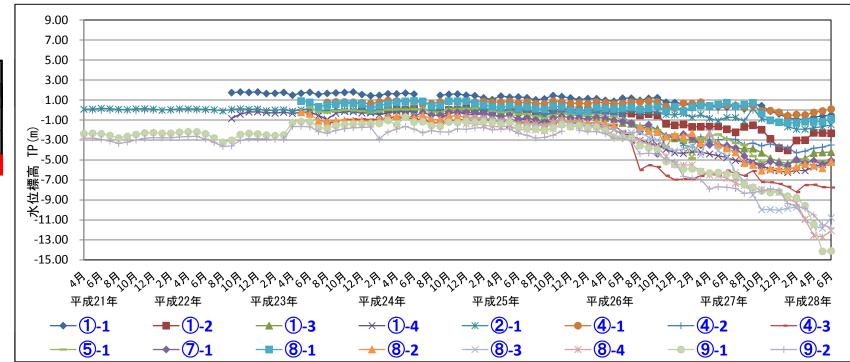
〇地下水位の低下が一部で確認されました。 引き続き注視していきます。

単位:TPm

									半四	· 1,Γ,	
-	国本地占		(1			2		4		5	7
Ē	調査地点		<u>1</u> -2	<u>1</u> -3	1)-4	2 -1	4 -1	4 -2	4 -3	<u>5</u> -1	<u>7</u> -1
H28	4月	-0.71	-2.27	-4.30	-5.69	-1.77	-0.24	-3.82	-7.47	-5.09	-5.06
	5月	-0.61	-2.30	-4.24	-5.42	-1.68	-0.09	-3.72	-7.71	-5.15	-5.45
	6月	-0.48	-2.32	-4.21	-5.24	-1.48	0.10	-3.49	-7.75	-5.23	-5.05
=	· 調査地点		(E	3)	9						
Ē	问 直地点	<u>8</u> -1	<u>8</u> -2	8 -3	8 -4	<u>9</u> –1	<u>9</u> -2				
H28	4月	-1.15	-5.56	-11.61	-12.55	-11.44	-10.49				
	5月	-1.17	-5.83	-11.83	-12.71	-14.14	-11.48				
	6月	-0.87	-5.19	-10.78	-12.06	-14.09	-11.80				

孵詋

●T.P.m



平田・新田・大和田地区の7月の調査結果のお知らせ

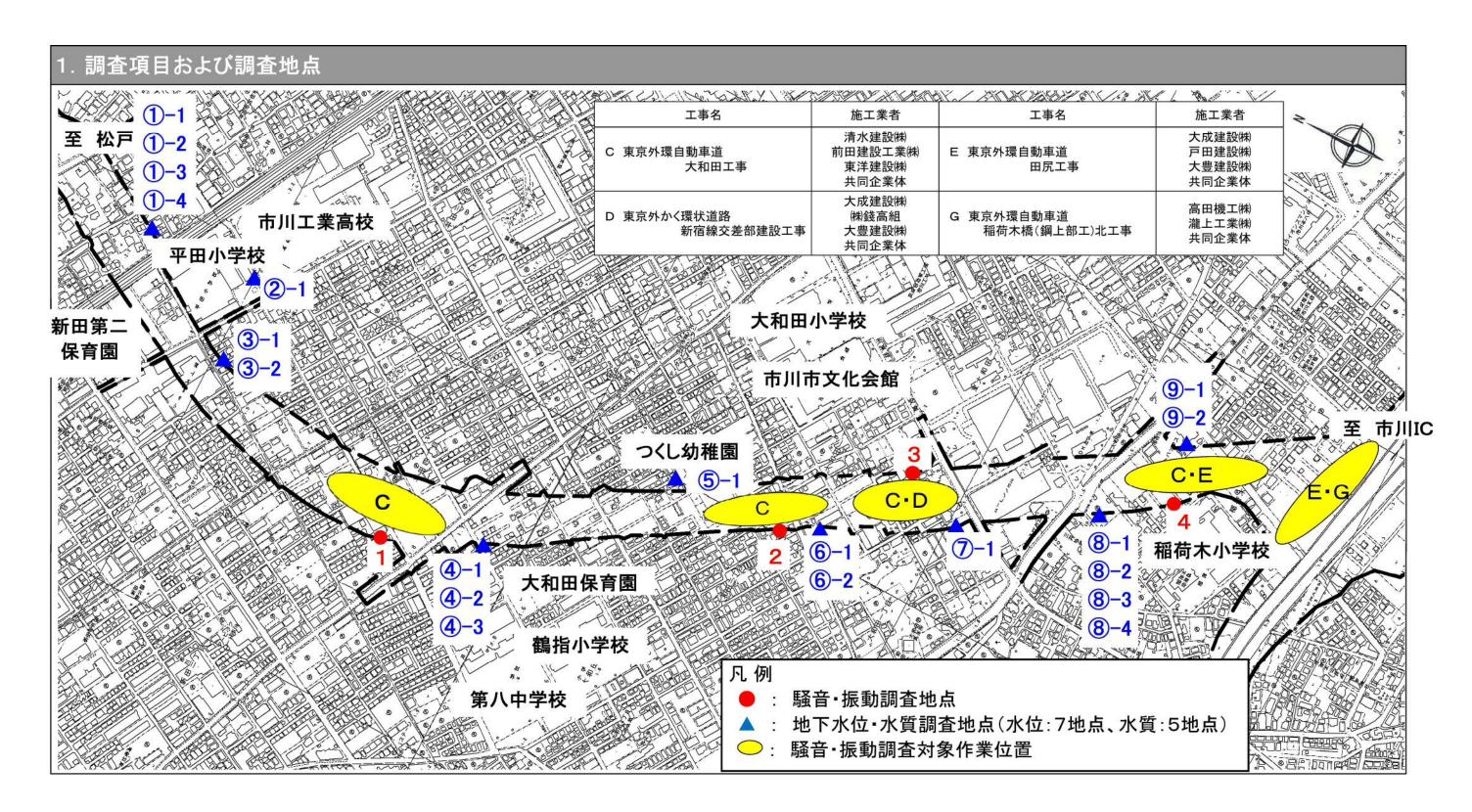
平素は、東日本高速道路㈱の外環事業にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

東日本高速道路㈱千葉工事事務所では地域の生活環境の保全に努めつつ外環事業に取り組むために、騒音・振動等 についての調査を毎月実施しております。

そのうち、7月に実施しました調査結果についてお知らせ致します。

■連絡先 : 東日本高速道路㈱

千葉工事事務所 技術課



2.騒音 - 振動調査結果

騒音レベルL_{A5}および振動レベルL₁₀を下の表に示します。

○法律による規制基準を満足しています。

	トのが明空中で順入		Upri A	
調査地点	付近の工事内容	騒音レベルL _{A5} (dB)	振動レベルL ₁₀ (dB)	調査日
1		64	38	7月7日 昼間(8時~19時)
2	大和田工事	69	40	7月20日 昼間(8時~22時)
3	大和田工事 新宿線交差部建設工事	67	51	8月2日 ※ 昼間(8時~17時)
4	大和田工事 田尻工事 稲荷木橋 (鋼上部工)北工事	63	39	7月26日 昼間(8時~19時)
法律(こよる規制基準		特定建設作業に伴っ て発生する振動の規 制に関する基準	
		85	75	

※工事工程の変更により、7月の調査として実施

解説 ●騒音レベルL_{A5}

騒音の大きさを騒音レベルといい、dB(デシベル)という単位で表します。騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をL_{A5}と表します。これは、「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」に示された規制基準と比較する値です。

●振動レベルL10

騒音と同様に、振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値をL₁₀と表します。これは、「振動規制法施行規則」に示された規制基準と比較する値です。

3.地下水質調査結果 (採水日:7月5日、6日、7日)

地下水質調査結果を下の表に示します。

毎月調査している項目として、pHおよび六価クロムがあります。

OpHおよび六価クロムに異常はありません。

調査地点	1		3		4		6
沙里地 点	1-1	3-1 3-2		4 -1 4 -2		4 -3	6 -1
рН	7.7	7.5	7.6	7.1	7.2	7.5	7.9
六価クロム(mg/l)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
調査地点	6		(8	3			_
沙里地 点	⑥−2	8-1	8-2	8-3	8 -4		
рН	7.7	7.5	7.4	7.8	7.9		
六価クロム(mg/l)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		

解説

●pH(水素イオン濃度)

地盤改良等に使用するセメント系固化剤は強アルカリ性を示すため、地下水中にセメントが混入した場合、pHがアルカリ性に傾くおそれがあることから測定を行っております。pHについては地下水における環境基準は定められていません。なお、pH=7程度が中性であることを表しております。

●六価クロム

地盤改良等に使用するセメント系固化剤は、条件によっては地下水に六価クロムとして溶出するおそれがあることから測定を行っております。六価クロムの地下水における環境基準は0.05mg/リットル以下とされています。また、「0.005未満」とは、六価クロムを定量できる最も小さい値を下回っていることをいいます。

4.地下水位調査結果

地下水位の調査結果を下の表に示します。

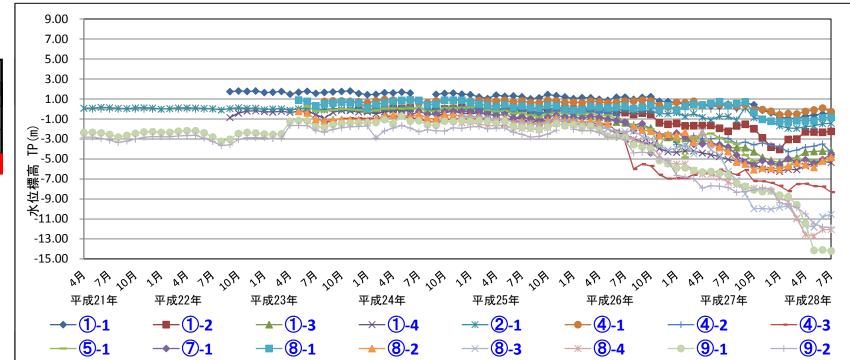
〇地下水位の低下が一部で確認されました。 引き続き注視していきます。

22	14	•	т		
ш	11 <i>I</i>			\boldsymbol{L}	m

									<u> </u>	<u> </u>	
=	 調査地点	1				2		4		5	7
Ē	<u> </u>		1 -2	1)-3	1)-4	2 -1	4 -1	4 -2	4 -3	5 -1	<u>7</u> -1
H28	5月	-0.61	-2.30	-4.24	-5.42	-1.68	-0.09	-3.72	-7.71	-5.15	-5.45
	6月	-0.48	-2.32	-4.21	-5.24	-1.48	0.10	-3.49	-7.75	-5.23	-5.05
	7月	-0.39	-2.23	-4.22	-5.35	-1.42	-0.27	-4.35	-8.31	-4.76	-4.53
=	調査地点	8			(9					
Ē	讷重地点	8 -1	8 -2	8 -3	8 -4	9 -1	9-2				
H28	5月	-1.17	-5.83	-11.83	-12.71	-14.14	-11.48				
	6月	-0.87	-5.19	-10.78	-12.06	-14.09	-11.80				
	7月	-0.82	-4.85	-10.53	-12.06	-14.19	-11.88				

解説

●T.P.m



平田・新田・大和田地区の8月の調査結果のお知らせ

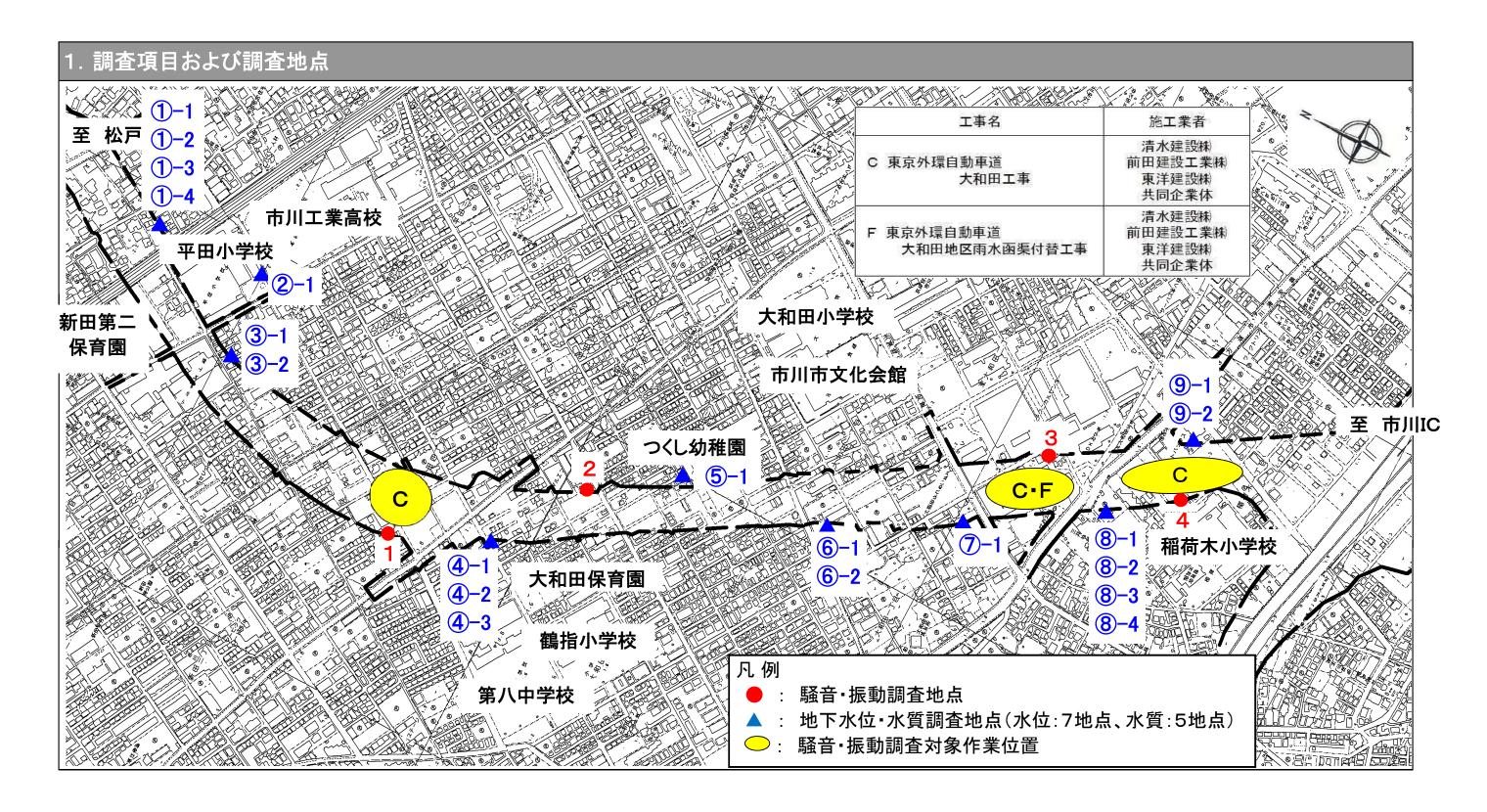
平素は、東日本高速道路㈱の外環事業にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

東日本高速道路㈱千葉工事事務所では地域の生活環境の保全に努めつつ外環事業に取り組むために、騒音・振動等 についての調査を毎月実施しております。

そのうち、8月に実施しました調査結果についてお知らせ致します。

■連絡先 :東日本高速道路㈱

千葉工事事務所 技術課



2.騒音 - 振動調査結果

騒音レベルL_{A5}および振動レベルL₁₀を下の表に示します。

○法律による規制基準を満足しています。

調査地点	付近の工事内容	騒音レベルL _{A5} (dB)	振動レベルL ₁₀ (dB)	調査日			
1	大和田工事	65	41	8月24日 昼間(8時~19時)			
2	│	対象としていた作業は、実施されませんでしたので 調査を行っておりません。					
3	大和田工事 大和田地区雨水函渠付替工事	69	43	8月23日 昼間(8時~21時)			
4	大和田工事	63	39	8月29日 昼間(8時~17時)			
法律による規制基準			特定建設作業に伴っ て発生する振動の規 制に関する基準				
		85	75				

3.地下水質調査結果 (採水日:8月8日、9日)

地下水質調査結果を下の表に示します。

毎月調査している項目として、pHおよび六価クロムがあります。

OpHおよび六価クロムに異常はありません。

調査地点	1 3				6		
沙里地 思	1-1	3-1 3-2		4 -1 4 -2		4 -3	⑥ −1
РН	7.6	7.7	7.8	7.1	7.3	7.9	7.8
六価クロム(mg/l)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
調査地点	6		(8	3			-
沙里地 点	6 -2	® -1	®-2	8-3	8-4		
рН	7.8	7.3	7.6	8.0	8.1		
六価クロム(mg/l)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		

解説 ●騒音レベルL_{A5}

騒音の大きさを騒音レベルといい、dB(デシベル)という単位で表します。騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をL_{A5}と表します。これは、「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」に示された規制基準と比較する値です。

●振動レベルL₁₀

騒音と同様に、振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値をL₁₀と表します。これは、「振動規制法施行規則」に示された規制基準と比較する値です。

解説

●pH(水素イオン濃度)

地盤改良等に使用するセメント系固化剤は強アルカリ性を示すため、地下水中にセメントが混入した場合、pHがアルカリ性に傾くおそれがあることから測定を行っております。pHについては地下水における環境基準は定められていません。なお、pH=7程度が中性であることを表しております。

●六価クロム

地盤改良等に使用するセメント系固化剤は、条件によっては地下水に六価クロムとして溶出するおそれがあることから測定を行っております。六価クロムの地下水における環境基準は0.05mg/リットル以下とされています。また、「0.005未満」とは、六価クロムを定量できる最も小さい値を下回っていることをいいます。

4.地下水位調査結果

地下水位の調査結果を下の表に示します。

〇地下水位の低下が一部で確認されました。 引き続き注視していきます。

単	(1)	:	Т	Р	m

										1 .1 .	
調査地点		1			2	4			5	7	
		1-1	1)-2	1)-3	1)-4	2 -1	4 -1	4 -2	4 -3	<u>5</u>	7-1
H28	6月	-0.48	-2.32	-4.21	-5.24	-1.48	0.10	-3.49	-7.75	-5.23	-5.05
	7月	-0.39	-2.23	-4.22	-5.35	-1.42	-0.27	-4.35	-8.31	-4.76	-4.53
	8月	-0.33	-2.23	-4.27	-5.48	-1.49	-0.28	-4.44	-7.96	-4.84	-4.90
調査地点		8			9						
		8 -1	8 -2	8 -3	8 -4	9-1	9-2				
H28	6月	-0.87	-5.19	-10.78	-12.06	-14.09	-11.80				
	7月	-0.82	-4.85	-10.53	-12.06	-14.19	-11.88				
	8月	-1.00	-5.15	-10.56	-11.94	-13.77	-11.40				

解説

●T.P.m

